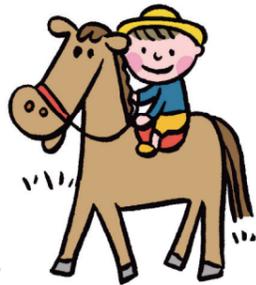


# 声を集め“動きと変化”知らせ、要求前進と仲間づくりを みんなのチカラ集め「働きがい・魅力ある職場・組合」を

午年は、馬が常に前向きに進む姿から、発展や成長、努力が実を結ぶ年と言われます。新しい挑戦に光が差し、前へ進むチカラを感じられる1年になるでしょう。

■総務省は昨年末、地方公務員・地方公共団体の「給与実態調査」「定員管理調査」「働き方改革状況調査」「時間外勤務の上限規制等通知」「会計年度任用職員制度の適正な運用通知」などを公表（以下参照）しました。

⇒各職場の状況「これはウチはできているか？」チェックし、各単組で「せめて総務省の示す基準への改善はあたり前！」の要求活動を、年明けから年度末に向けて全県で進めましょう！



第588号

発行所  
自治労連愛媛県本部  
松山市三番町8丁目10-2  
電話(089)931-7312  
FAX(089)933-1699  
johime@sage.ocn.ne.jp  
発行人 森賀 俊二  
編集人 和氣 伸二

(組合員の届出料は組合費のなかに入っています)

## 日程

- 【1月】
  - 23 自治労連中央委員会 (愛知～24)
  - 30 批准投票 (～2/13)
  - 31 愛媛労連中央委員会 (松山市コムズ)
- 【2月】
  - 7 自治体非正規・公務公共全国交流集会 (web)
  - 8 衆議院選挙投票日
  - 13 自治労連共済学校 (滋賀～14)
  - 14 県本部中央委員会 県本部労安学習会
  - 20 新歓期向け動画のつくり方講座 (web)
  - 21 自治体保育労働者の全国集会in愛知 (～22) 中予ブロック春闘集会
  - 24 地域医療振興協会本部との団体交渉 (東京)
  - 28 自治労連青年部全国委員会・平和学習会 (松山)
- 【3月】
  - 3 全労連四国総行動 (香川)
  - 5 春闘中央行動・四国ブロック総務省要請 (東京)

### 《12/25総務省公表「給与実態、定員管理、働き方改革状況一調査」》(抜粋要約)

- 給与実態調査〔ラスパイレズ指数〕全団体平均98.9 (前年+0.1) 市平均98.7 (+0.1) 町村平均96.7 (+0.3)
- 定員管理調査…一般行政部門は、対H6年比で19%減少しているが、H27年度以降は11年連続で増加…特に、防災は約3.7倍、児童相談所は約3.3倍、福祉事務所は約1.8倍、観光は約1.75倍に増加
- 働き方改革調査〔時間外勤務〕月45時間を超える職員は4.7%、うち月100時間以上の職員は0.3%  
〔年次有給休暇〕平均取得日数は全国平均14.0日 (前年同)、国家公務員の平均所得日数16.3日より少ない  
〔男性職員の育児休業取得〕一般行政部門は75.0%、このうち1週間以上の取得率は73.4%

### 《12/26総務省公表「R8年度地方財政対策・給与改定の財源確保」》(抜粋要約)

- R7年人事院・人事委員会勧告に伴う給与改定に要する経費について所要額を計上する。  
…給与改定に要する経費 (地方負担分) 6,800億円程度、うち会計年度任用職員分800億円程度
- 会計年度任用職員の給与等は一般行政経費から給与会計経費に移し替え、所要額1兆9,600億円程度を計上する。
- R8年度の給与改定に備え、一般行政経費に「給与改善費4,000億円」を計上する。

### 《12/25総務省通知「時間外勤務の上限規制、健康保持措置の推進」》(抜粋要約)

- 長時間労働の縮減のためには、前提として、職員の勤務時間を適切に把握することが重要である。
- 1) 適切な勤務時間の把握…■命じた時間外勤務や職員の自己申告の勤務時間と実際の勤務時間に乖離が生じた場合などは、実際の勤務時間に補正を行った上で、時間外勤務手当の支給や健康確保措置の実施など、労務管理上の必要な措置を適切に講じること。
- 2) 例外的に時間外勤務の上限時間を高く設定する部署 (他律的部署) の指定…■他律的部署の範囲を必要最小限とせず、不適正な運用が一部団体で行われている。■他律的部署の指定に関し、上限規制制度の厳格な運用を図ること。

### 《12/25総務省通知「会計年度任用職員制度の適正な運用について」》(抜粋要約)

- 1) 適正な給与決定…■会計年度任用職員の給与は、改定の時期を含め、常勤職員の取り扱いに準じて改定を基本とし、適正に対処すること。■会計年度任用職員の給与改定に伴い必要となる財源は、総務省自治財政局財政課事務連絡 (R7.11.28) のとおり確保されている。
- 2) 適正な勤務時間の設定…■フルタイムよりわずかに短い勤務時間を設定することについては、財政上の制約を理由として行うことは改正法の趣旨に沿わないものである。
- 3) 再度の任用について…■前年度に同一の職務内容の職に任用されていた者について、客観的な能力実証の一要素として、前の任期における勤務実績を考慮して選考を行うことは可能である。



《県本部組織集会》



【方石・県本部副委員長】  
が「正規と非正規一体の組織強化拡大を進める」。



【越智・新居浜市職労委員長】が「新採職員に自治労連運動の魅力を伝え、組合加入者を増やす」。



新採職員などの組合加入に向け準備を！  
要求活動と一体で組合の役割・大切さ話そう

県本部は1月17日午後、「26組織集会」を開催し11単組18人が参加。  
■森賀県本部委員長が「26組織強化拡大の方針」を提起し、12月自治労連本部組織集会参加者が次のテーマで実践報告。  
【越智・新居浜市職労委員長】が「新採職員に自治労連運動の魅力を伝え、組合加入者を増やす」。

続いて「久保田・宇和島病院労組委員長」が「会計年度任用調理員の組織拡大のとりくみ」を報告。参考として、①「仲間をふやそう」ガイドブック、②「対話をすすめるレシピ」(①②パンフは自治労連本部作成)、③「労組日本プロ野球選手会・この組織なくして大谷選手活躍もなかった(書籍・県本部紹介)」を資料配布。  
■提案・報告を受けて、次のような発言がありました。○遊んで、学習する青年部活動を重視している。青年部がキラキラしていると新採加入が進む。○席が近い先輩組合員が新採に話すのが一番効果がある。「社会人になったら組合には入るもの」と話している。○組合は人と人。対話の中で上手くコミュニケーションしていくことが大事。○パンフに書いてある「NGワード」に気を付けた。○要求し交渉できる組合の役割を伝えたい。○少人数で話せる場をつくる工夫がある。○会計年度職員に対しては、正規新採とは別のイメージで加入を勧めるプランが必要。○10年前から新採職員に共済プレゼントを通例にしてきた。「賃金・労働条件は組合で守る。健康といのは共済で守る。そのためのプレゼント」と話している。○会計年度職員の離職防止・人材確保のため当局の処遇改善提案があり「もっとより良くするために組合加入を」とよびかけている。○組合のメリットはと言われるが「組合があることがメリット」ではないかと思う。○また単組の現状と悩みも出し合いました。



【意見交換を受け、「和氣・県本部書記長」が「県内他市町と比較することで要求が出やすくなり、組合の要求活動への理解が深まる。組合の必要性・大切さをわかりやすく伝える工夫を。プロ野球労組の話は『今が当たり前ではなく、今を当たり前にした先人達の組合活動があった』とわかる。役員請負ではなく、組合員一人ひとりが役割を担う組合にしよう」など閉会あいさつしました。

【津島吉田】

住民との共同深め、地域医療・介護を守り、働きがいある職場を



津島・吉田病院局労組は12月19日「第16回定期大会」を開催し約20人が参加。大会は、活動報告・会計報告に続き、運動方針として「地域の医療・介護を守り、公立病院・施設の拡充」「労働条件の改善と働きがいがある職場づくり」などが提起

【東予総支部】

東予4市の情報交換と要求・交渉活動の連携強化を



東予総支部は12月20日「単組代表者会議」を開催し、5単組10人が参加。最初に、1月自治労連本部中央委員会の参加者、2月県本部中央委員会(松山)の役員分担を相談し、26春闘の東予ブロック集会を今年は今治市で3月15日開催の提案があ

【新居浜】

婦人部『愛彩会』。親子で「しめ縄・リース作り」など体験



新居浜市職労婦人部は12月13日「愛彩会」を公民館で開催し、大人32人と子ども18人の50人が参加。参加者は「しめ縄作り・ボードフラワリー作り」に挑戦。しめ縄はクリスマスリースとしても使え、お正月が終われば花束は小瓶に挿して雑貨として楽しめるもので、とつても素敵な作品ができあがりました。「カイロプラクティックコーナー」では、日々の



疲れをマッサージで癒してもらい、「AI姿勢診断」が大人気!ヘッドスパではついつい寝落ちも。軽食コーナーには地元で人気のお店からおにぎりやコッペサンドなどが並び、大好評でした。

【西予】

給与カット案の議会動向共有 西予年末要求や部会活動など協議



西予市職労は12月16日「執行委員会」を開催し13人が参加。はじめに片山委員長が市財政危機脱却プランに係る職員給与カットについて触れ、「議会の動きとして、職員の給与カット案が委員会でも否決された。議員の方々に職員の思いを理解してもらったと思う」と

【松山】

会計年度職員が加入。再任用の給与改善、職場状況を共有



松山市職労は1月19日「執行委員会」を開催し13人が参加。県本部役員が、資料①総務省調査データ「技能労務職員の給与(全国平均)」がR7年度上昇に転じた、②県本部作成「松山市現業職員の新規採用再開までの記録」、③書籍要約

【新居浜】

新春旗びらき集会以 力石副委員長が決意表明



1月9日「新春合同旗びらき集会」に約70人が参加。開会にあたり、今井正夫/旗びらき集会実行委員長・愛媛労連議長は「物価高騰は止まらずすべての世代の生活改善が必要。政府は最低賃金目標を投げ出し、今年に参院選で共通要求になった消費減税を求めよう。

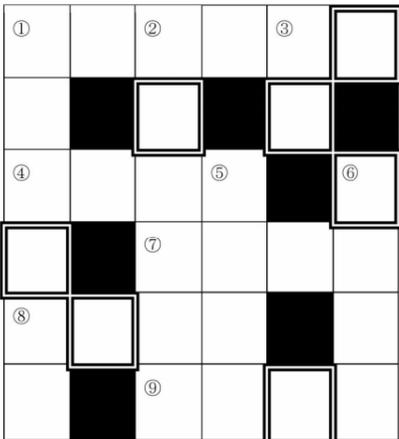
マス目を埋め、二重枠の7文字でギリシヤ生まれの作家にして下さい。

【ヨコのカギ】

- ①江戸前期の数学者。和算家。「発微算法」を出版
④不言〇〇〇〇。有言〇〇〇〇
⑦墨の色の薄いもの。〇〇〇〇ようかん
⑧書画や図表などを原本どおりに写しとること。コピー
⑨嫉妬、ねたみ。〇〇〇〇を焼く

【タテのカギ】

- ①千社詣の人が寺社の柱・天井などに貼る小形の紙の札
②自分の進行方向と逆の方向から来る車
③〇〇、現在、未来
⑤薄く焼きあげた食品。〇〇〇〇せんべい
⑥相手の耳もとへ口を寄せてささやくこと



出題者 堀川孝行

■586号のパズルの答えは「カマボコイタノエ」(かまぼこ板の絵)でした。正解は7通でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。(敬称略)

加藤 智志(新居浜)
小林 弘樹(津島吉田)
三宅 淳司(新居浜)
三堂 鏡花(愛南)
西原 紀子(新居浜)

【応募方法】パズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。
【送り先】自治労連愛媛県本部バズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2 (FAX、メールも可) 1面題字下に記載
【締切り】2月27日【発表】590号(3月号)

おたより ありがとう

■年が明け、行く1月・逃げる2月・去る3月と言われる時期となりました。新年度に向けて仕事をどんどん終わらせていかなければ。
(新居浜・大坪)
■昨年は体調不良で休むことが多い1年でした。今年には健康に過ごしたい。
(新居浜・三宅)
■586号の答えの「かまぼこ板の絵」に、秋に行つてまいりました。
(愛南・三堂)